

2021-22 年度
国際ロータリー第 2790 地区

管理運営統括委員会
三委員会合同セミナー
報告書

2021 年 11 月 21 日 (日)
TKP ガーデンシティ千葉

クラブ奉仕・会員増強・基盤向上委員会
広報・公共イメージ向上委員会
フェロシップ・親睦活動委員会



**SERVE TO
CHANGE LIVES**

Rotary
District 2790



令和3年11月21日
於 TKPガーデンシティ千葉

管理運営統括委員会 三委員会合同セミナー

クラブ奉仕・会員増強・基盤向上委員会
広報・公共イメージ向上委員会
フェロウシップ・親睦活動委員会

次 第

進行 鈴木 勝也

- 13:00 登録開始
点鐘前 会場の抗菌・除菌対応の説明 矢野 理恵 (成田 RC)
- 13:20 点鐘 (国家君が代 ロータリーソング無し) 管理運営統括委員会 委員長 中村 俊人 (柏東 RC)
- 13:25 地区員紹介 矢野 理恵 (成田 RC)
- 13:30 ガバナー挨拶 ガバナー 梶原 等 (千葉 RC)
- 13:35 ガバナーエレクト挨拶 ガバナーエレクト 小倉 純夫 (松戸 RC)
- 13:40 ロータリー公共イメージ地域コーディネーター補佐 パストガバナー 寺嶋 哲生 (柏 RC)
- 13:45 管理運営統括委員会 三委員会合同セミナー開催にあたって 委員長 中村 俊人 (柏東 RC)

～第1部～

- 13:50 クラブ奉仕・会員増強・基盤向上委員会 委員長 高橋 昌宏 (千葉 RC)
- 14:05 広報・公共イメージ向上委員会 委員長 日暮 幸雄 (松戸 RC)
広報優秀クラブ 柏南ロータリークラブ 山口 修代 (柏南 RC)
- 14:25 フェロウシップ・親睦活動委員会 委員長 吉田 理愛 (勝浦 RC)
- 14:40 親睦野球リーグ 会長 宇佐見 透 (千葉南RC)
- 14:50 二輪の会 会長 並木 鷹男 (千葉 RC)
- 15:00 ～ 15:10 休 憩

～第2部～

- 15:10 スリランカクラブ 会長 石井 弘 (柏東 RC)
- 15:20 女性交流会 会長 齋藤 由紀 (柏南 RC)
- 15:30 報告事項 ロータリー研修委員会 委員長 水嶋 陽子 (館山 RC)
- 15:35 講評 ロータリー公共イメージ地域コーディネーター補佐 /パストガバナー 寺嶋 哲生 (柏 RC)
講評 ガバナーノミニージェグジネイト 寒郡 茂樹 (富里 RC)
- 15:55 点鐘 委員長 中村 俊人 (柏東 RC)

管理運営統括委員会三委員会合同セミナーの報告

国際ロータリー第 2790 地区
管理運営統括委員会
総括委員長 中村 俊人 (柏東 RC)

11 月 21 日に TKP ガーデンシティ千葉に於きまして、三委員会合同セミナーを会場参加と Zoom 形式により開催を致しました。

地区内各クラブから 80 名を超える会場参加者と 200 名の Zoom 参加の申込を受け、セミナーでは、「ロータリーを楽しもう」とし、地区内各クラブへの活力と域を超えた仲間づくりにより、地域への奉仕活動に結び付けたいと考えてのセミナーを開催いたしました。しかしながら現況のコロナ蔓延に伴い、皆様へのご参加をして頂くうえでは、とても厳しい中、会場には各クラブ代表として 1 名とし、各クラブの各委員長の皆様、または会員の皆様には zoom 参加としてのお願いでありました。

コロナ禍で例会開催や活動ができず沈む気持ちの中で、ロータリアンとしての仲間づくりを考え、日頃活動されているフェローシップ活動の中から、多くのロータリアン同士の交流と楽しく仲間作りを知って頂き、各クラブに伝達することが目的です。

各同好会の皆様には、多くの他クラブの会員同士が交流され、趣味や同じ目的を持った仲間づくりとして奉仕も含めて活動をしています。

また、各委員会に於いては新しい試みとして発表もあり、今後の活動の広がり期待しております。三委員会からは、継続的に会員維持と会員増強に向けての投げかけと工夫について、また近年のフードロスからの生活困窮者への食糧支援活動のサポートや、また千葉県内のロータリアンの親睦を深めてロータリアン仲間の「千葉県ロータリー地図」の作成などの工夫もお伝えしています。また、昨年続き、各クラブのロータリアンで活動されている同好会の今年度の活動報告の発表も、写真なども添えて楽しく伝えられました。

地区内の広報活動については、各クラブの広報活動の事例として柏南 RC から発表頂き、クラブの広報についてとても参考になる事例として紹介頂きました。最後に地区役員の皆様にご協力頂き、各クラブへの卓話訪問や、ZOOM による卓話等が行われている事を伝え、有意義なセミナーであったと思います。ご協力頂いた皆様に感謝御礼申し上げます。ありがとうございました。





感染対策 消毒状況



会場受付状況



会場受付状況 研修委員会 対応

参加地区役員の皆様



管理運営統括委員会 三委員長・統括委員長 の皆様



梶原ガバナーのご挨拶



寒郡ガバナーデジグネイトのご挨拶



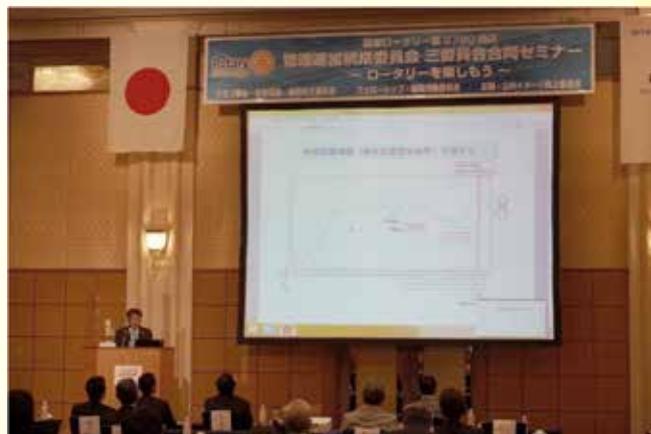
寺嶋 PG 地区コーディネーター挨拶



中村管理運営統括委員長 挨拶



高橋クラブ増強・委員長挨拶



日暮 広報・公共イメージ委員長 発表



柏南 RC



吉田 フェローシップ委員長 発表









<https://youtu.be/GILG5yQ6R0M>

動画の視聴はこちら→
(YouTube)



持続的に向上し続ける会員維持と会員増強を目指す

国際ロータリー第 2790 地区
 クラブ奉仕・会員基盤向上委員会
 委員長 高橋 昌宏 (千葉 RC)

2021-22 年度クラブ奉仕・会員増強・基盤向上委員長を拝命しております千葉 RC の高橋昌宏です。よろしくお申し上げます。

コロナ禍による日本の社会経済は、70%を超えるワクチンの接種率と感染縮小に取り組む日本国民の生活様式が功を奏して大きな終息を迎えております。早期にコロナ専用薬の処方と経済活動の回復を願うばかりです。

さて、ガバナー月信 7 月号でご案内をさせていただきました「8 月の会員増強特別月間に向けて」では、2790 地区の会員数の推移は、この 10 年間は微減でした。しかし、その内訳は、大幅な会員増加のグループと逆に大幅に会員減少をしているグループによる相反する会員増減数によるものでした。

デジタル化による事業形態の変化や大型 SC による商流の変化は、産業構造に大きな影響を与えており事業形態にも新たな変化を要求しています。

また、会員増強や維持活動も時代（環境の変化に即応し、グループ・地域毎に適応する目標を決めて具体的な活動施策を実践していただけるようお願い申し上げます。

過日、梶原ガバナーがシェカールメータ RI 会長からの質問事項の回答を第 1 地域の菅原裕典 RC 経由にて回答いたしました。必達の「会員増強目標」を共有いたします。

2121 年 7 月 1 日現在 2022 年 6 月末

会員数 2643 2700 会員

純増数 57 会員

女性会員 8 会員

会員維持率 100% を目指す。(少なくとも 95%) を達成する。

※今年度より地区の女性会員による卓話のご依頼を申し受けます。明るく朗らかな例会になれば幸いです。ご希望のクラブは、ガバナー事務所にお申込みをお願い致します。

<提案> 20-21年度 グループ別会員増強目標 (2700名) (案)

グループ	クラブ名	2021年6月末		2022年6月末		グループ	クラブ名	2021年6月末		2022年6月末		グループ	クラブ名	2021年6月末		2022年6月末							
		会員数	目標数	会員数	目標数			会員数	目標数	会員数	目標数			会員数	目標数								
第1グループ	市川	42	1	1	1	第2グループ	船橋	29	1	1	1	第3グループ	千葉	105	5	5	5	第4グループ	千葉南	45	2	2	2
	市川東	37	1	1	1		船橋西	27	1	1	1		新千葉	56	3	3	3		市原	65	3	3	3
	市川南	20	1	1	1		鎌ヶ谷	26	1	1	1		千葉西	47	2	2	2		千葉港	22	1	1	1
	浦安	40	1	1	1		船橋東	26	1	1	1		千葉中央	25	1	1	1		市原中央	40	2	2	2
	1市川シ	30	1	1	1		2船橋南	13	1	1	1		千葉幕張	28	1	1	1		千葉北	29	2	2	2
	G 浦安ベイ	18	1	1	1		G 船橋み	16	1	1	1		千葉東	23	1	1	1		千葉緑	23	1	1	1
第6グループ	館山	48	2	2	2	第7グループ	茂原	53	2	2	2	第8グループ	鏡子	37	1	1	1	第9グループ	佐原	42	1	1	1
	鴨川	30	1	1	1		東金	18	1	1	1		旭	37	1	1	1		多古	17	1	1	1
	勝浦	36	1	1	1		大原	11	1	1	1		八日市場	39	1	1	1		小見川	27	1	1	1
	千倉	4	1	1	1		大多喜	8	1	1	1		鏡子東	30	1	1	1		佐原南	20	1	1	1
	6 楯南	13	1	1	1		G 成空港南	24	1	1	1		9 鏡子東	30	1	1	1		4 佐原南	20	1	1	1
	G 館山ベイ	25	1	1	1		G 茂原中央	24	1	1	1		G 大網	30	1	1	1		G 成田	60	2	2	2
第11グループ	柏	63	3	3	3	第12グループ	吾志野	30	2	2	2	第13グループ	松戸	60	2	2	2	第14グループ	野田	56	2	2	2
	我孫子	31	2	2	2		八千代	54	3	3	3		松戸東	45	2	2	2		流山	16	1	1	1
	柏西	57	3	3	3		佐倉	35	2	2	2		第 松戸北	32	1	1	1		野田東	18	1	1	1
	11 柏東	32	2	2	2		G 八千代中	25	1	1	1		12 四街道	27	1	1	1		14 流山中央	19	1	1	1
	G 柏南	38	2	2	2		G 吾志野中	42	2	2	2		G 佐倉中央	22	1	1	1		G 野田セン	22	1	1	1

★2021年6月末未会員数 2,643
 ★2022年6月末増員目標数 114
 (黄) 過去10年 増加
 (青) 過去10年 減少

上記目標を達成するために各グループ（クラブ毎）に今年度目標の設定をさせていただきました。是非、下記この目標以上に達成をしていただきたいと思います。

持続的に向上し続ける 会員維持と会員増強を目指す

RCに新しい風を吹込むのは、新入会員。RCの事を知らない新しいメンバーこそがクラブの活性化に大きな影響を与えます。先輩会員がRCのイロハを教え、若手中堅は、新会員から様々な影響を受ける。新会員は、様々な学ぶ機会を持ち成長する。新会員を招くことは、様々なプロフィットをもたらす、クラブの活性化により良い影響を与えてくれる機会であると捉えましょう。

(2021-22 梶原カバナー/月信8月号)

1) クラブ会長、理事・委員長が会員維持、増強活動に積極的に参加をしていただく。

CLPによる中・短期目標の策定。会員増強目標の年度計画を具体的施策にして全員が共有をする。

2) クラブの委員会活動の他、会員増強活動も行つ。全会員が1名の会員候補者の選出。

クラブ毎に会員候補者名簿を作成し、毎年度の引継。そして理事会で定期的に候補者の継続アプローチを検討。

3) 新会員に対しての基本セミナーやカウンセラー制度。RCの理解を醸成するセミナー参加を促す。

入会後にロータリーの基本を理解し、クラブ内の親睦を深める。地区セミナーやロータリー活動に積極的に参加をしてもらう。

4) 親睦活動に参加し 会員同士の結束を図り 奉仕活動をする事で利他の心を学ぶ。

フェローシップ・親睦活動・親睦野球・二輪の会・スリランカクラブ・女性交流会・職業分類データベース化・フードバンク活動

(2021-22 会員増強・基盤向上)

千葉 RC では、生活困窮者に対する食糧支援活動をしている「フードドライブちば」のサポートをしております。ごく身近なところで コロナ禍によりますます困窮する 母子家庭や学生、高齢者に対して ご支援 ご協力をお願い申し上げます。会員 企業の 社員の方々にも ささやかな 奉仕活動に参加していただくことが 困窮者支援、明日を支える子供たちの育成に繋がり RC の奉仕活動・基盤向上に 繋がる と思います。

今後共2790地区を盛り上げる為にも会員増強・維持にご協力宜しくお願い申し上げます。

3 委員会合同セミナー会員増強

クラブ奉仕・会員増強・基盤向上委員会

持続的に向上し続ける 会員維持と会員増強を目指す

RCに新しい風を吹込むのは、新入会員。RCの事を知らない新しいメンバーこそがクラブの活性化に大きな影響を与えます。先輩会員がRCのイロハを教え、若手中堅は、新会員から様々な影響を受ける。新会員は、様々な学ぶ機会を持ち成長する。新会員を招くことは、様々なプロフィットをもたらし、クラブの活性化により良い影響を与えてくれる機会であると捉えましょう。

(2021-22梶原ガバナー/月信8月号)

1)クラブ会長、理事・委員長が会員維持、増強活動に積極的に参加をしていただく。

CLPによる中・短期目標の策定。会員増強目標の年度計画を具体的施策にして全員が共有をする。

2)クラブの委員会活動の他、会員増強活動も行う。全会員が1名の会員候補者の選出。

クラブ毎に会員候補者名簿を作成し、毎年度の引継。そして理事会で定期的に候補者の継続アプローチを検討。

3)新会員に対しての基本セミナーやカウンセラー制度。RCの理解を醸成するセミナー参加を促す。

入会後にロータリーの基本を理解し、クラブ内の親睦を深める。地区セミナーやロータリー活動に積極的に参加をしてもらう。

4)親睦活動に参加し 会員同士の結束を図り 奉仕活動をする事で利他の心を学ぶ。

フェローシップ・親睦活動・親睦野球・二輪の会・スリランカクラブ・女性交流会・職業分類データベース化・フードバンク活動

(2021-22会員増強・基盤向上)

フードバンクちばの活動

フードバンクちば
 〒260-0835
 千葉県中央区川崎町 60 花野駅そが内
 TEL.043-301-4025
 FAX.045-401-4026
 Mail. fbchiba@jigyoudan.com

1. 食品ロス(まだ食べられるのに廃棄されている食品)の増大

日本では年間約 600 万トンのまだ食べられる食品が廃棄されています。
 国民 1 人当たり 1 日お茶碗 1 杯のご飯を廃棄していることになります。

2. 生活困窮者の増加

生活保護を受給する人は、少子高齢社会を迎え、高齢者世帯が 5 割以上を占める他、現役世代である「その他世帯」でも増えています。

生活困窮者増大の原因は、低成長下での企業福祉の縮小、非正規雇用の拡大によるワーキングプア層の増大などが挙げられます。

■世帯類型別の生活保護受給世帯の推移



3. フードバンクちばの活動

フードバンクちば食品寄贈量 (kg)



食品寄贈量は年々増加しており、2020 年度は 70 トン以上の食品寄贈をいただきました。個人(家庭)からの寄贈が多いのが特徴です。



上左 年 3 回 100 か所でのフードドライブ
 上中 JEF 市原・千葉の試合でフードドライブ
 上右 ボランティアによる仕分け作業
 下左 千葉ロータリークラブからの寄贈
 下中 千葉大学の留学生支援
 下右 定時制高校生へのお米配布



食品・運営資金のご寄付をお願いいたします！

三委員会合同セミナー開催にあたり

国際ロータリー第 2790 地区
広報・公共イメージ向上委員会
委員長 日暮 幸信 (松戸 RC)

皆さま、お忙しい中この 3 委員合同セミナーに足をお運びくださりまして、またリモートでのご参加もいただき、深く感謝申し上げます。セミナー開催にあたり、広報・公共イメージ向上委員会より 2 つの発表を致します。ロータリー活動の一助となれば幸いです。

1. クラブの広報活動 事例発表 (柏南 RC)

昨年度、この 3 委員会合同セミナーの後に、各クラブの皆さまに「クラブの広報・公共イメージについてのアンケート」を実施致しました。

「クラブの広報活動について問題となっていることは？」という問いに対して、約 3 割のクラブは「特に問題がない」とお答えを頂いた一方で、HP や SNS に詳しい会員がいないことや、広報する活動そのものがない、派手に活動をひけらかすような事をよしとしない風土がある等々、クラブによってはご苦勞の多い現状があることもわかりました。

そこで今回のセミナーでは、地区内でも優秀クラブとして常にお名前のある柏南クラブの広報委員長様にご登壇いただき、普段どのような広報・公共イメージ向上の活動をしておられるのか、お話を賜ります。ぜひ、他のクラブの広報活動の内容や工夫点を知り、ご自身のクラブの参考にさせていただけたらと思います。

2. 世界ポリオデー・祈願プロジェクトの広報活動について

梶原ガバナーから提唱のありました 3 つのプロジェクトの中でも、特に第 2790 地区が主体となって開催した、ポリオ根絶と新型コロナウイルス感染終息のための「世界ポリオデー・祈願プロジェクト」についてご報告します。

10 月 24 日、成田山新勝寺での護摩祈願と広報活動については、地区委員、成田クラブをはじめ多くのクラブの皆さま、米山奨学生や RAC の皆さまなど、100 名近い方々にご参加いただきました。あわせて、地区内各地の神社仏閣に於いても、各グループ単位、クラブ単位、また個人でも、さまざまな祈願や活動を行っていただきました。新聞社やケーブルテレビなどの取材、一般の方々へのロータリー活動の啓発活動等を通じて、9 月～10 月の環境保全プロジェクト、10/18～24 日のトレインジャックプロジェクト等と合わせて、大きなインパクトとなったのではないかと思います。

広報・公共イメージ向上委員会としては、このプロジェクトを公共イメージ向上のいい機会と捉え、どのように一般の方々にロータリーを知って頂くか、そのためにどういった広報活動をしたのか、その結果どうであったのかも含め、ご報告をさせていただきます。

『広報・公共イメージ向上委員会の活動について』

国際ロータリー第 2790 地区 第 11 グループ 柏南ロータリークラブ 山口修代

この度は、このような発表の機会をいただきましたこと、感謝を申し上げます。

今から約三年前になりますが、私が広報委員長に任命をされ、委員会をスタートさせたものの、一体何をどのように取り組めばよいのか全くの白紙状態でした。

委員会を開催し、メンバー同士お互いを知ることから始め、パソコンやインターネットに長けているメンバーがいな中、無理のない範囲での役割分担を行いました。

マイロータリーにログインし、国際ロータリーの基準や指針、広報としてやらなければならない事を確認しながら協議を重ねて活動をしてまいりました。

私たちがクラブに提案した多くの課題の中には、今までに経験のないことも多く、なかなか受け入れてもらえないこともありましたが、委員会メンバーの支えとそのチームワーク、そしてクラブ全体の地道な努力とスピーディな判断、多様性を認め合う心により活動を進めることができました。

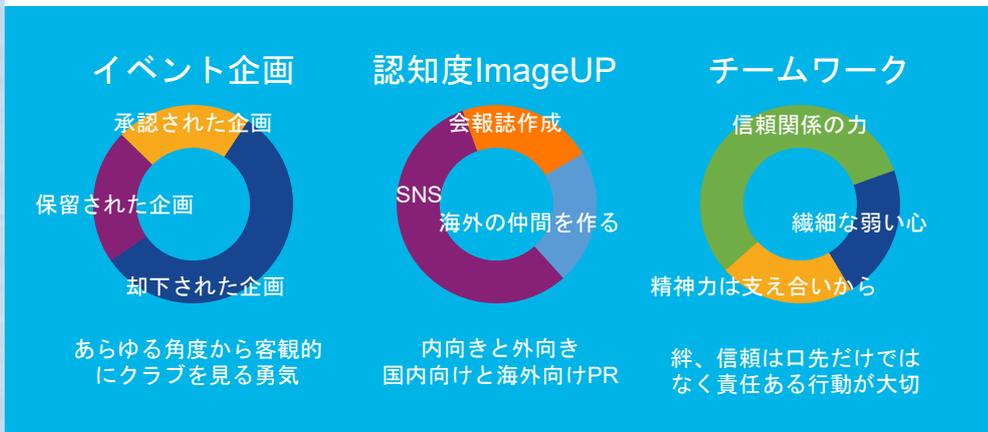
本日は私自身が三年前から昨年度まで広報委員会に所属しておりました期間の普段の活動や、広報委員会が中心となり取り組んだ活動をご紹介します。

どの企画も、活動をしながその都度協議し、修正を加えひとつの形になったものばかりです。新たなことにチャレンジを続けてきた広報委員会でしたが、多くの方に支えていただき活動としての形

をつくることができました。少しでもご参考いただければ幸いです。

広報活動が活発になると、各委員会との交流が増えます。各委員会が活発に動き始めると、それはクラブ全体の活性化につながります。外に向けての発信は、やがてクラブ内の親睦につながるものと考え、今後もクラブ全体で広報活動に取り組んでまいりたいと思います。

広報委員は企画提案の継続を continuation





世界ポリオデー・祈願プロジェクト LINE公式アカウント



- ▶ 世界ポリオデー・祈願プロジェクト公式LINEアカウント内には**3つのメニュー**を作成。
- ▶ **イベント情報**はGoogleマップに地区内各地の催し会場を記載。
- ▶ **FACEBOOK**では地区の行事を配信しHPへも入りやすいようにしています
- ▶ **ガバナー挨拶**ユーチューブ動画へ一般の方にもわかりやすい動画で配信

QRコードを読み込んで頂くと表示される画面



3つのメニューからそれぞれのページへ

イベント情報
Googleマップへ

Facebook
ページへ

YouTube
動画へ

表示される
3つのメニュー

世界ポリオデー祈願プロジェクト 当日の様子

2790地区が主体となって行われました成田山新勝寺での護摩祈願の様子を生配信した動画や写真集としてまとめさせて頂きました動画などQRコードを下記に記載いたしましたのでご覧ください。



公式LINEアカウント



YouTube動画



YouTube動画写真編



YouTube生配信動画

三委員会合同セミナー開催にあたり

国際ロータリー第 2790 地区
フェロシップ・親睦活動委員会
委員長 吉田 理愛 (勝浦 RC)

皆様、こんにちは。本日は管理運営統括委員会、クラブ奉仕・会員増強・基盤向上委員会、フェロシップ・親睦活動委員会、広報・公共イメージ向上委員会の三委員会による合同セミナーにご参加頂き、誠に有難うございます。今回の合同セミナーのサブテーマは

「ロータリーを楽しもう」です。2021-22 年梶原等ガバナー年度において、フェロシップ・親睦活動委員会が力を入れて取り組んでいるプロジェクトは、地区内のロータリアンの親睦を深め、もっと身近に、日常的にロータリーを感じ、ライフワークに取り入れてもらう事です。ロータリー歴の浅い会員も、ベテラン会員も、自分の所属しているクラブ内の仲間同士なら、毎週の例会や、夜間例会、奉仕活動を通じて親睦がはかられているかと思えます。仲間同士の事業内容も把握し、お互いそれぞれの職業を尊重し、或いは自身の事業にも支えあっている事かと存じます。しかし、地区内のお仲間同士ではどうでしょう？クラブを支える会員の人数は、当然クラブによってその人数構成は多様です。奉仕団体は様々ありますが、ご縁があり、私たちはロータリークラブに所属しています。そして 2790 地区には 2700 人近い会員が所属しています。是非、クラブやグループの枠を超えて地区内 82 クラブ 2700 名弱の仲間のロータリアンと、お付き合いの機会の扉を開いてみましょう。今年度、当委員会では『ロータリー親睦ツール』としてグーグルマップを活用した地図を作成しております。例会場や宿泊施設、飲食店など地区内ロータリアンの事業所が一目で分かるような、『千葉県ロータリー地図』です。今後、事業所は業種に拘らず賛同して頂ける会員の地点をどんどん増やす予定です。本日までご参加の皆様には是非、クラブ会員の方の事業所をご紹介下さい。そしてクラブでの移動例会や親睦旅行、プライベートなどでご活用下さい。この親睦マップの目指すところは、互いのリスペクトと友愛に満ちた優しい世界です。敢えてご利用特典などは設定しておりませんが、このマップの活用を通し、地区内仲間のロータリアン同士、何らかの親睦や交流の始まりのお手伝い出来ることを願っております。

本日は、地区の 4 つの親睦グループの活動報告もごございます。主旨や趣味にご賛同頂けましたら、気兼ねなくどんどんご参加下さい。

是非、ロータリーを楽しんで下さい。

国際ロータリー第 2790 地区野球リーグ

私達 国際ロータリー第 2790 地区野球リーグは 1983 年、松戸東ロータリークラブがクラブ内で、野球同好会を結成。全国野球リーグ 甲子園大会へ参加出場したことからスタートしました。

1985 年には、浦安ロータリークラブと富里ロータリークラブが加わり地区内で親睦活動として交流戦が始まり 1989 年には更に千葉西ロータリークラブと八千代中央ロータリークラブが加わったことから地区 RF 活動として正式承認されました。

その後、千葉幕張ロータリークラブ、千葉若潮ロータリークラブ、市川シビックロータリークラブ、成田コスモポリタンロータリークラブ、松戸西ロータリークラブ、茂原ロータリークラブ、旭ロータリークラブ、勝浦ロータリークラブ、の 10 チームを基幹クラブとして、また選手を派遣する友好クラブとして浦安ベイ RC、八千代中央 RC、千葉 RC、千葉中央 RC、習志野中央 RC、千葉港 RC、佐原香取 RC、千葉東 RC、市川東 RC、千葉南 RC、四街道 RC、松戸 RC、松戸中央 RC、松戸北 RC、茂原中央 RC、成田空港南 RC、東金ビュー RC、銚子 RC の 18 クラブが加わり、今年度は総計 28 クラブ 220 名の選手が登録されています。

地区を越えて 2750 地区東京日本橋ロータリークラブとの友好試合を行ったり、過去には 2700 地区久留米東ロータリークラブと合同で日本チームを結成し、アメリカサンフランシスコ・モデストロータリークラブと戦ったり、またアメリカハワイ州やオーストラリア遠征を行い地元クラブと国際試合を実施するなど幅広い活動も行ってきました。

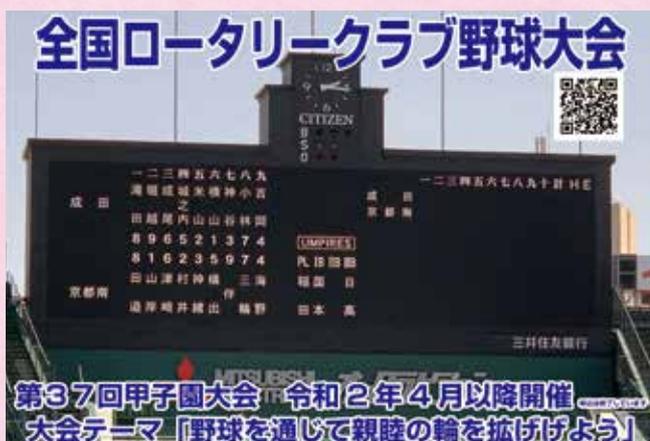
毎年開催される甲子園大会へは前年のリーグ優勝チームが参加し、全国から集まるチームとの親善友好試合に参加しています。

ロータリー会員であれば所属クラブを越えて参加でき、老若男女(女性選手が大活躍？しています。)が楽しめるようにオリジナル特別ルールが設けられ和気あいあい楽しんでいます。またロータリアンの高齢化に伴い、先輩諸氏に優しいルール改正など、チームマネージャー代表会議で協議し、誰もが楽しめる活動を目指しています。ローターアクト、米山奨学生、青少年交換留学生なども積極的に参加できる様、協議検討中です。公式球場であるマリンスタージアムとの交流で千葉市長から感謝状を頂いたり、千葉ロッテ球団との親交から、多くのクラブが観戦親睦例会を開催しています。

所属クラブやグループを越える選手登録制度により、クラブ内では野球部を中心とした親睦活動やプロジェクトへの積極的参加者が増え、会員増強の一翼を担うなど又グループを越えた活動は地区全体の活性化と退会防止に大きな貢献を果たしていると自負しています。

ただ公式審判さんへの謝礼や球場使用料(公営球場を使用)、夏場の猛暑を避けるためのナイター設備使用料、などリーグとしての運営費も高額であり、基幹チームへの負担がここ数年大きくなっています。

ガバナーエレクト様にはこのような状況を踏まえ、参加クラブ数、参加ロータリアンの多さからして、今後の活動予算について再検討をお願いします。





国際ロータリー第 2790 地区 二輪車同好会 「RMCC2790」

【役 員】令和 3 年 7 月 1 日現在

会 長 並木鷹男 (千葉 RC)
副会長 寄主俊雄 (千葉北 RC)・小林 亘 (柏南 RC)
支部長 東葛支部長：長岡哲也 (柏東 RC)・中央支部長：鳴海寿裕 (千葉東 RC)
上東南総支部長：佐野修一 (旭 RC)
相談役 北原俊彦 (千葉南 RC)
事務局 事務局長：増谷信一 (柏西 RC)・事務局次長：大谷京子 (千葉北 RC)
会員数 64 名 [正会員 55 名・オブザーバー 9 名]

【2020-21 年度活動報告】

〔2020-21 年度 漆原ガバナー〕

9 月 24 日第 1 回役員会 [千葉大將軍]

11 月 21 日第 1 回ツーリング [ホテルブルーベリーヒル勝浦]

漆原ガバナー経営ホテルにて昼食並びに会員親睦会

5 月 16 日第 2 回ツーリング [茨城県鶉の岬]

4 月中旬 第 3 回役員会予定



第2回 ツーリング〔茨城県鵜の岬〕

鵜の岬海岸前



食事風景



〔2021-22年度 梶原ガバナー〕

11月2日第1回役員会

11月23日第1回ツーリング〔館山鋸山方面〕予定

12月中旬 第2回役員会並びに忘年会予定

1月下旬第2回初詣ツーリング〔茨城県大洗磯前神社〕予定

4月中旬 第3回役員会予定

※三支部〔東葛支部・中央支部・上東南総支部〕が、それぞれの支部毎に支部長を中心に随時ミーティング並びにツーリングの開催を行います。

★二輪の会より、本年度〔四輪車グループ〕開催予定

ジープラングラー



ポルシェ



一歩踏み出そう、スリランカへ 2021

第 2790 地区フェロシップ親睦活動委員会 スリランカクラブ 会長 石井 弘

リモート日本語学校（模擬時授業）スタート 10月14日、第一回模擬授業をスタートいたしました。

スタートにあたり協力して頂きました方へのお礼を兼ねまして、香取市にありますスリランカ寺院「蘭華寺」を訪問し、スリランカ国より来日中の蘭華寺創設者ガーナパラ・ウパティサ高僧と懇談を行う中で、日本語学校への協力更にはスリランカ現地での活動協力要請を行い、ガーナパラ高僧にはこころよく快諾をして頂きました。

ガーナパラ高僧より在日スリランカ大使にお電話をして頂き、新任のスリランカ大使と面談することが決定致しました。（蘭華寺訪問）



在日大使館訪問にはガーナパラ高僧にもご同行頂き日本語学校への協力要請をさせて頂きました、大使からは全面協力するとのお言葉を頂くと共に、大使からはもしロータリーの大会等でスピーチをさせて頂く機会があれば、ぜひお声がけを頂きたいとのお言葉も頂いておりますので、地区役員の皆様セミナー等が御座いましたら講師としてご検討頂ければ幸いです。（大使館訪問）



< 10月14日リモート日本語学校模擬授業内容 >

会場：山武市木原山コミュニティセンター

時間：12時～4時30分

協力団体：SGC（山武グローバルセンター）

授業統括：サジーワニーさん（米山学友、山武市職員）

スリランカ国よりリモート授業に86名が参加、日本側講師より日本文化について説明、ワンフレーズ事にサジーさんが通訳する形で進められました。説明終了後、スリランカの子供達からの質問には時間がある限りうけるように致しました。質問には講師の後ろに4名から5名のスタッフが質問に対しての答えを協議して答える形式を取りました、習慣が違いますので私達には考えも付かない質問が出て来る為対応に追われました。

一例を挙げると「お風呂の水はどこから入れるの」「日本人はなぜ玄関で靴を脱ぐの」簡単そうですが、答える為に質問回答スタッフはパソコン・携帯電話を駆使して回答を導き出します、スタッフのチームワークが要求されます。



< リモート日本語学校に参加する子供たちの家庭 >

この写真は参加してくる子供達の家庭です。写真で見えてわかりますように、電気無し、水道無し、貧困で貧しい子供達が参加してきます。「この子供達にとって日本は夢の国」なのです。「その夢の国に行きたい」と真剣に学ぶ子供達にリモートでサポートして行きたいと思いますので、ロータリーの皆様のご協力をお願い致します。



< リモート日本語学校模擬授業にご協力頂ける方を募集中です >

現在、2回の模擬授業が終了しました、現地より来年は月2回の開催を望む声が多く寄せられておりますが、運営スタッフが足りません協力して下さる方を募集しております。

< 授業内容 >

タイムラグ

12時30分：山武市木原山集合

｜ 機材設置点検

13時

｜ リハーサル

13時45分

｜ スリランカとの通信確認

14時 本番スタート

｜

16時30分 リモート終了

｜ 機材収納 掃除

17時 解散

人員

パソコン操作 1名

講師 3名～4名

カメラ操作 2名

統括講師 サジーさん

質問回答担当 4名



< 講師の講演内容 >

講師はロータリーメンバーの皆さん誰でもできます、サジーさんがホローアップ致します。サジーさんは日本語の講師として大学でも授業しておられました、彼女にホローアップして頂きますので安心して講師が出来ます。

* 授業開催1週間前にスリランカ国の子供達より日本文化についての質問が届きます。

サジーさんより当日の講師の方に連絡されます、講師になる方は支持された質問について下調べをして頂き本番に臨む準備をして頂きます。

本番当日はリハーサルを行い本番に臨みます。

< ご協力頂ける方はこちら迄お申し込みください。 >

国際ロータリー 第2790地区 2021-22年度 梶原 等ガバナー事務所

【e-mail】 21-22gov@ri2790.jp 【FAX】 043-256-0008

【申込先】 フェロシップ親睦活動委員会 スリランカクラブ 会長 石井 弘

令和元年女性交流会・懇親会



国際ロータリー第2790地区 女性交流会

国際ロータリー等2790地区では5年前より女性交流会活動を開始致しました。

多くの女性会員の努力により少しずつ会員が増え充実した会へと成長しております。

現在女性会員は200名を超えそのうち80名の賛同を得ております。

女性交流会 定款の目的

本会は交流会を通して女性会員相互の友好を深めクラブ・グループを越えた仲間創りをし、会員の増強と退会防止及びロータリアンとしての奉仕活動に努める事を目的とする。

ポリオ+への寄付活動



参加者による懇親会

国際ロータリー第2790地区女性交流会 2021~2022 ZOOM (2021. 9. 18)

秋 11月の目標がスゴイ!!

親睦: 女性会員同士の交流!
奉仕: 子ども食堂の支援!
2本立てでいきましょう!

女性比率
世界の平均 29.5%
日本平均 17.8%

私たち自身がたしかなこと、女性会員増強にも寄与できる! (2790地区の例)

※"女性"交流会を...
狭い感じに感じた。男性も交流し、いっしょに頑張る!

高橋の活動の原点
(お少女の会)
おとしいけ汁を...
女性もDPMで頑張った。
でも、子ども食堂に来て、人を信じたい。
子ども食堂 = 大人の活動 = 信じたい!!

ピンチの支援!
「地味に...」
→ 給食を食のため!!

10万円!!
(おこづかい活動) 作: 藤 (4年RC)

基礎知識!
Q: 「子ども食堂」の名前は?
A: 鳥根県の近藤博子さんが始めた「はなこ子ども食堂」がはじまり。
Q: どんな場所なの?
A: 子どもだけでなく、お父さんも行ける場所。
Q: OECD調査によると、日本は貧困率が最も高い国のひとつ。
- 地域で孤立している家庭が多い。
- 20代ひとり親家庭の格差も拡大。
(5年半も活動継続 高橋さん)

千葉県子ども食堂連絡会代表 高橋 亮太
(5年半も活動継続 高橋さん)

前藤会長
秋の目標がスゴイ!!

高橋 亮太
高橋の活動の原点

高橋 亮太
高橋の活動の原点

高橋 亮太
高橋の活動の原点



国際ロータリー第 2790 地区
ロータリークラブ 会長各位

女性交流会登録へのご案内

国際ロータリー等 2790 地区では女性交流会を 5 年前より活動を開始致しました。多くの女性会員の努力により、少しずつ会員も増え充実した会へと成長しております。現在、女性会員は 200 名を超え、そのうち 80 名の賛同を得ております。

〈定款の目的〉

本会は交流会を通して、女性会員相互の友好を深めクラブ・グループを越えた仲間創りをし、会員の増強と退会の防止及びロータリアンとしての奉仕活動に努める事を目的とする。

〔今までの活動例〕

- ・帝国ホテルにて会議、懇親会
- ・ホテルブルーベリーヒルズでの宿泊、会議、バーベキュー大会
- ・ホテル三日月での宿泊、会議、懇親会など
- ・ポリオプラスへの寄付や、子ども食堂への寄付活動

グループを越えた交流会は千葉全域の皆様と大いに語らいの場となりました。

今年度より「奉仕活動」を重視し、ロータリアンとしての使命を果たしながら「楽しく充実した会」を目指すとともに将来、他地域の女性会とも交流を深めながら勉強を重ねていきたいと希望しております。

女性会員の皆様には、是非この活動に御理解・御賛同を頂き共に活動して頂ければ幸いです。何卒、御協力の程宜しくお願い致します。



国際ロータリー第 2790 地区
女性交流会
会長 柏南ロータリークラブ
齋藤 由紀

☆ 管理運営統括委員会

統括委員長 中村 俊人 (柏東 RC)
統括副委員長 鈴木 勝也 (八日市場 RC)
矢野 理恵 (成田 RC)

○ クラブ奉仕・会員増強・基盤向上委員会

委員長 高橋 昌宏 (千葉 RC)
小林 亘 (柏南 RC)
宮川 光生 (千葉 RC)
前橋 和郎 (千葉幕張 RC)

○ 広報・公共イメージ向上委員会

委員長 日暮 幸信 (松戸 RC)
吉田 正子 (大原 RC)
境 麻千子 (千葉 RC)
福澤 昭弘 (松戸中央 RC)
岡田 敦志 (千葉南 RC)

○ フェロウシップ・親睦活動委員会

委員長 吉田 理愛 (勝浦 RC)
野城 隆憲 (千葉西 RC)
渡辺 智志 (茂原 RC)

Rotary
District 2790

